

13(35)1995/OCT  
KEI CHU TSU ISSN 0913-9613  
岐阜県昆虫分布研究会(GKKK)

岐阜県産ジョウカイボン科 甲虫の記録(1)	桐山 功	1
海津郡海津町秋江長良川 河川敷の蛾と甲虫	藤原麒一郎 青木 哲郎	11
濁河温泉で採集した主な甲虫	穂積 俊文	15

## 岐阜県産ジョウカイボン科甲虫の記録(1)

桐山 功 (Isao KIRIYAMA)

Collected records of the Cantharid beetles in Gifu Prefecture, Honshu, Japan (1)

Isao KIRIYAMA

岐阜県産のジョウカイボン科は、既に杉山(1981)が4種、宮野・柴田・安藤(1983)が4種、鈴木(1986)が7種、ISHIDA(1986)が6種、長谷川、野平、金森、青木、高井(1989)が11種、岐阜県昆虫分布研究会(1990)が3種、桐山(1992)が13種を報告している。

今まで、ジョウカイボン科の分類学的な研究は非常に遅れていて、その種名を決定するのがなかなか困難であった。筆者は1950年以来、岐阜県を中心にして甲虫類の採集を続け、分布の調査を進めてきたが、今回、ジョウカイボン科の標本を見直し、その結果をある程度まとめることができたので、ここに報告することにした。ただ、*Podabrus* 属の *macilentus* 群と *Malthodes* 属は、まだ分類上未決定の種が残っていてその報告は種が決定できた一部にとどめ、大部分は後日に譲りたい。

なお、目録の中で採集者が記入されていないものは、筆者の採集によるものであり、この目

録作成に用いた標本は、すべて筆者が保管している。

また、この報告を作成するに当たって、比較するための標本や参考資料をいただいた名古屋女子大学の佐藤正孝教授に厚くお礼申し上げる。

### Cantharidae ジョウカイボン科

#### Cantharinae ジョウカイボン亜科

##### 1. *Podabrus heydeni* KIESENWETTER クビボソジョウカイ

中津川市黒井沢：29. V. 1988, 1 ex., 10. VI. 1990, 1 ex. 南濃町羽根谷：13. V. 1993, 2 exs. 養老町養老公園：20. IV. 1952, 1 ex. 上石津町幾里谷：4. V. 1992, 1 ex. 笠松町：28. IV. 1954, 2 exs. 各務原市上中屋：1. V. 1993, 1 ex. 美山町岩佐：2. V. 1994, 1 ex., 31. V. 1994, 1 ex. 春日村美束：10. V. 1922, 1 ex. 藤橋村矢中谷：8. V. 1990, 1 ex. 坂内村椀戸谷：20. V. 1990, 1 ex. 美濃市須原：10. V. 1953, 7 exs. 根

尾村水鳥谷：22. IV.1990,6 exs. 3. V.1990,1 ex. 明宝村山中峠：7. VI.1987,1 ex. 清見村松谷：5. VI.1988,1 ex. 大和町内ヶ谷：25. V.1980,1 ex. 高鷲村蛭ヶ野：5. VI.1966.5 exs., 24. VI.1973,2 exs. 荘川村：6. VI.1982,1 ex. 白川村大白川：12. VI.1983,3 exs., 1. VII.1984,1 ex., 28. V.1989.1 ex., 3. VI.1990,3 exs., 24. VI.1990,4 exs. 白川村荒谷：19. V.1993,1 ex., 8. VI.1993,1 ex. 白川村馬狩：9. VI.1991,1 ex., 23-24. V.1994,8 exs. 朝日村秋神高原：26. VII.1992,1 ex. 朝日村柳瀬谷：3. VI.1994,3 exs. 高根村日和田：19. VI.1988,2 exs. 高根村子ノ原高原：25. VII.1993,1 ex. 上宝村中尾：14. VI.1992,1 ex., 21. VI.1993,2 exs. 上宝村右俣谷：28. VII.1964,1 ex. 河合村榑峠：16. VI.1991,5 exs., 7. VII.1991,1 ex.

平野から山地まで、森林内ならどこにでも生息しているようである。

本種は桐山(1992)が坂内村の川上と椀戸谷、広瀬から記録している。

2. *Podabrus osawai* NAKANE et MAKINO オオサワクビボソジョウカイ

南濃町羽根谷：13. V.1993,2 exs. 上石津町幾里谷：4. V.1992,1 ex. 板取村海ノ溝谷：20. V.1979,1 ex. 大和町内ヶ谷：25. V.1980,1 ex. 白川村大白川：28. V.1989,1 ex. 白川村馬狩：23-24. V.1994,2 exs. 朝日村立岩谷：17. V.1994,4 exs. 朝日村柳瀬谷：18. V.1994,5 exs.

県内に少しずつだが、広く分布しているようである。

前種に非常によく似ているが、やや小形で、♂交尾器の構造が異なっていることなどによって区別することができる。しかし、原記載で述べられているように腿節が全く黄色になるものばかりでなく、前種のように腿節の末端が黒色になるものから、腿節全体が黒色になるものまで存在するので、♂交尾器なども確認しなければ正確には区別できない。前種と混じって採集されることもあるが、発生時期は前種よりも少し早い。

3. *Athemellus adusticollis* (KIESENWETTER) ムネアカクロジョウカイ

中津川市黒井沢：28. VII.1990,2 exs., 2. VIII.1994,2 exs. 美山町岩佐：15. VII.1993,1 ex. 高鷲村蛭ヶ野：28. VII.1973,1 ex. 荘川村アマゴ谷：12. VII.1954,2 exs., 16. VII.1955,1 ex. 白川村大白川：25. VII.1976,2 exs., 31. VII.1981,1 ex., 28. VII.1983,2 exs., 24. VII.1984,2 exs., 4. VIII.1984,1 ex., 11. VIII.1984,1 ex., 2. VIII.1985,1 ex., 24. VII.1986,1 ex. 白川村ワリ谷：7. VIII.1988,1 ex., 23. VII.1990,1 ex. 朝日村秋神高原 24. VII.1993,1 ex. 朝日村乗鞍岳：27. VII.1950,1 ex. (尾藤正) 高根村日和田：26. VII.1992,1 ex. 高根村子ノ原高原：12. VIII.1993,1 ex. 上宝村中尾：28. VII.1990,2 exs., 26. VII.1991,2 exs. 上宝村焼岳：31. VII.1956,1 ex. 上宝村新穂高：30. VII.1964,1 ex. 河合村榑峠：31. VII.1991,1 ex., 6. VIII.1992,1 ex.

県内の山地に広く分布している。

本種は次種の黒化型に似ているが、♂交尾器や♀の第8腹板は勿論だが、小形であることから容易に区別することができるし、出現時期が次種よりも約2ヶ月遅い。

杉山(1981)が藤橋村品谷から、ISHIDA(1986)が美濃市須原から、長谷川など(1989)が藤橋村塚から、桐山(1992)が坂内村椀戸谷から記録している。

4. *Athemellus insulsus* (HAROLD) ウスチャジョウカイ

中津川市黒井沢：10. VI.1990,1 ex. 御嵩町上之郷：18. IV.1994,1 ex. 南濃町羽根谷：20. V.1993,2 exs. 養老町養老公園：20. IV.1952,1 ex. 春日村美束：10. V.1992,1 ex. 藤橋村親谷30. IV.1990,1 ex. 坂内村広瀬：29. IV.1990,4 exs. 根尾村水鳥谷：3. V.1953,1 ex., 3. V.1954,1 ex., 5. V.1955,1 ex., 3. V.1957,1 ex., 3. V.1990,1 ex., 22. IV.1990,3 exs. 板取村海ノ溝谷：3. V.1979,1 ex. 美濃市須原：13. V.1953,1 ex., 8. IV.1990,1 ex. 清見村松谷：5. VI.1988,3 exs. 白川村大白川

: 28. V. 1989, 2 exs., 3. VI. 1990, 3 exs., 7. VI. 1993, 1 ex., 29. VI. 1994, 1 ex. 白川村荒谷 : 19. V. 1993, 1 ex. 白川村馬狩 : 23-24. V. 1994, 3 exs. 朝日村立岩谷 : 17. V. 1994, 1 ex. 朝日村柳瀬谷 : 17. V. 1994, 1 ex. 上宝村中尾 : 14. VI. 1992, 2 exs., 21. VI. 1993, 2 exs. 河合村榑峠 : 16. VI. 1991, 1 ex.

県内の山地に広く分布する種で、上翅の色は中津川市黒井沢で採集された個体が淡褐色であったのを除いて、いずれも黒化型であった。

ISHIDA (1986) が久瀬村, 美濃市須原, 養老町から, 鈴木 (1986) が上宝村笠新道から, 長谷川など (1989) が藤橋村の塚と冠山峠から, 桐山 (1992) が坂内村椀戸谷から記録している。

5. *Athemellus oedemeroides* (KIESENWETTER) クビアカジョウカイ

坂内村椀戸谷 20. V. 1990, 1 ex.

少ない。

前種の黒化型に似ているが、♂交尾器や♀の第8腹板の形状などによって区別できる。

6. *Athemus (Athemus) aegrotus*

(KIESENWETTER) クロホソジョウカイ

中津川市黒井沢 : 26. VI. 1988, 1 ex. 28. VII. 1990, 2 exs., 21. VI. 1993, 2 exs., 2. VIII. 1994, 2 exs. 根尾村水鳥谷 : 6. V. 1953, 1 ex. 根尾村能郷谷 : 6. V. 1962, 1 ex. 藤橋村親谷 : 30. IV. 1990, 1 ex. 板取村杉原 : 25. V. 1957, 1 ex. 板取村海ノ溝谷 : 20. V. 1979, 1 ex. 白鳥町石徹白 : 13. VI. 1982, 1 ex. 荘川村アマゴ谷 : 12. VII. 1954, 6 exs. 白川村大白川 : 25. VII. 1976, 1 ex., 29. VII. 1987, 1 ex., 29. VI. 1994, 1 ex. 白川村馬狩 : 9. VI. 1991, 1 ex. 朝日村立岩谷 : 2. VI. 1994, 1 ex. 朝日村柳瀬谷 : 28. VI. 1994, 1 ex. 高根村日和田 : 19. VI. 1988, 1 ex., 17. VI. 1990, 1 ex. 上宝村中尾 : 29. VII. 1990, 1 ex. 河合村榑峠 : 7. VII. 1991, 1 ex., 6. VIII. 1992, 1 ex.

山地の森林内に広く生息している。

ISHIDA (1986) が河合村井谷, 美濃市須原,

高鷲村蛭ヶ野, 根尾村水鳥谷から, 長谷川など (1989) が藤橋村の白谷と冠山峠から, 桐山 (1992) が坂内村椀戸谷から記録している。

7. *Athemus (Athemus) tsuyukii*

TAKAHASHI ツユキクロホソジョウカイ

南濃町羽根谷 : 13. V. 1993, 1 ex., 20. V. 1993, 2 exs. 谷汲村岐礼谷 : 18. V. 1953, 1 ex. 坂内村 : 18. V. 1975, 1 ex. 坂内村椀戸谷 : 20. V. 1990, 1 ex. 八幡町安久田 : 3. V. 1963, 1 ex. 明宝村山中峠 : 7. VI. 1987, 1 ex.

少ない。一部前種と混生する場合もあったが、現在のところ美濃地方でしか採集されていない。

本種は前種と混同されていたが、高橋 (1992) によって新種として区別された。前種とは腿節基部が黒化することや♂交尾器、♀の第8腹板の形状などによって区別できる。

8. *Athemus (Athemus) attristatus*

*attristatus* (KIESENWETTER) クロジョウカイ

中津川市黒井沢 : 10. VI. 1990, 2 exs. 上石津町幾里谷 : 6. V. 1991, 1 ex. 坂内村椀戸谷 : 20. V. 1990, 1 ex. 白川村大白川 : 28. V. 1989, 1 ex. 白川村荒谷 : 8. VI. 1993, 3 exs. 朝日村立岩谷 : 2. VI. 1994, 1 ex. 高根村日和田 : 20. VI. 1990, 2 exs. 上宝村中尾 : 14. VI. 1992, 2 exs., 21. VI. 1993, 5 exs.

次2種とともにカエデなどの花で採集されることが多い。次2種とは、外観上は殆ど見分けられないほど似ているが、♂交尾器と♀の第8腹板の構造から区別できる。採集された本種の標本はすべて上翅後半と会合部が黒化していた。

桐山 (1992) が坂内村椀戸谷から記録している。

9. *Athemus (Athemus) nigerrimus*

YAJIMA et NAKNE クラヤミジョウカイ

中津川市黒井沢 : 10. VI. 1990, 1 ex. 御嵩町上之郷 : 31. V. 1994, 1 ex. 坂内村椀戸谷 : 20. V. 1990, 1 ex., 21. V. 1993, 1 ex. 荘川村アマゴ谷 : 11. VII. 1954, 1 ex. 白川村大白川 : 29. VI.

1994, 1 ex. 白川村ワリ谷 : 23. VII. 1990, 1 ex.  
 白川村荒谷 : 8. VI. 1993, 1 ex. 朝日村柳瀬谷  
 : 17. V. 1994, 1 ex. 高根村日和田 : 19. VI.  
 1988, 2 exs., 20. VI. 1990, 2 exs. 上宝村平場  
 : 1. VII. 1956, 1 ex. 上宝村中尾 : 29. VII.  
 1990, 1 ex., 21. VI. 1993, 1 ex.

本種もカエデなどの花から採集され、全ての個体が上翅後半と会合部が黒化していた。

10. *Athemus (Athemus) suturellus suturellus* (MOTSCHULSKY) ジョウカイボン

中津川市黒井沢 : 10. VI. 1990, 2 exs. 御嵩町上之郷 : 13. V. 1994, 1 ex. 南濃町羽根谷 : 13. V. 1993, 2 exs. 美山町岩佐 : 13. V. 1994, 2 exs. 美濃市大矢田 : 27. IV. 1980, 1 ex. 坂内村坂本 : 15. V. 1993, 1 ex. 坂内村椀戸谷 : 20. V. 1990, 2 exs., 27. V. 1993, 2 exs. 美濃市須原 : 25. V. 1952, 1 ex. 白川村大白川 : 3. VI. 1990, 1 ex. 白川村馬狩 : 23-24. V. 1994, 1 ex. 白川村荒谷 : 8. VI. 1993, 2 exs. 朝日村立岩谷 : 2. VI. 1994, 1 ex. 朝日村柳瀬谷 : 3. VI. 1994, 1 ex. 高根村日和田 : 19. VI. 1988, 1 ex., 20. VI. 1990, 1 ex. 高根村子ノ原高原 : 25. VII. 1993, 2 exs.

カエデなどの花に集まるだけでなく、広葉樹の若芽に群がるアブラムシを捕食しているのを見かけたことがある。県内どこにでも普通に分布しており、上翅末端と会合部が黒化している個体もあったが、全く黒化していない個体のほうが多い。

杉山 (1981) が藤橋村の白谷と品谷から、宮野など (1983) が関市小屋名から、長谷川など (1989) が藤橋村の白谷と冠山峠から、岐阜県昆虫分布研究会 (1990) が岐阜市北野から、桐山 (1992) が坂内村椀戸谷から記録している。

11. *Athemus (Athemus) maculiellytris* ISHIDA フチヘリジョウカイ

中津川市黒井沢 : 10. VI. 1990, 2 exs., 28. VII. 1990, 1 ex. 南濃町羽根谷 : 13. V. 1993, 3 exs., 20. V. 1993, 3 exs. 上石津町幾里谷 : 6. V. 1991, 1 ex., 19. V. 1991, 1 ex., 4. V. 1992, 6

exs. 坂内村椀戸谷 : 30. IV. 1989, 1 ex., 20. V. 1990, 1 ex. 明宝村山中峠 : 7. VI. 1987, 1 ex. 朝日村柳瀬谷 : 18. V. 1994, 1 ex., 3. VI. 1994, 1 ex. 上宝村中尾 : 14. VI. 1992, 5 exs., 21. VI. 1993, 5 exs. 河合村楢峠 : 16. VI. 1991, 2 exs., 7. VII. 1991, 2 exs.

外見は一見 *Athemus (Andrathemus) okuyugawaranus* TAKAHASHI ホソニセヒメジョウカイや *A. (A.) lineatipennis* WITTMER ニセヒメジョウカイなどに似ているが、♂の付節の外爪がすべて単純であることや上翅の模様、♂交尾器と♀の第8腹板の構造から区別できる。県内の広い範囲で、広葉樹の枝からピーティングによって採集されるが、あまり多くはない。

鈴木 (1986) が上宝村小池新道から記録している。

12. *Athemus (Andrathemus) vitellinus* (KIESENWETTER) セボシジョウカイ

中津川市黒井沢 : 10. VI. 1990, 1 ex. 御嵩町上之郷 : 13. V. 1994, 2 exs. 各務原市中屋 : 13. V. 1993, 1 ex. 笠松町 : 25. IV. 1954, 1 ex., 1. VI. 1955, 2 exs. 南濃町羽根谷 : 13. V. 1993, 3 exs., 20. V. 1993, 1 ex. 岐阜市本荘 : 14. V. 1981, 5 exs. 岐阜市芥見 : 4. V. 1966, 1 ex. 美山町岩佐 : 31. V. 1994, 1 ex. 根尾村水鳥谷 : 9. VI. 1985, 1 ex. 荘川村アマゴ谷 : 19. VI. 1983, 1 ex. 白川村馬狩 : 9. VI. 1991, 1 ex. 高根村日和田 : 17. VI. 1990, 2 exs., 26. VII. 1992, 2 exs. 高根村野麦 : 30. VII. 1989, 1 ex. 高根村子ノ原高原 : 25. VII. 1992, 1 ex. 上宝村中尾 : 29. VII. 1990, 1 ex., 21. VI. 1993, 1 ex.

県内広く分布しているが、田畑にコムギが多く栽培されていたとき、その穂に繁殖するアブラムシを捕食しているのを観察したことがある。

宮野など (1983) が関市小屋名から、長谷川など (1989) が藤橋村白谷から記録している。

13. *Athemus (Andrathemus) nakanei* (WITTMER) ミヤマクビアカジョウカイ

上石津町多良：21. IV. 1991, 1 ex. 美山町岩佐：2. V. 1994, 1 ex. 大和町内ヶ谷：25. V. 1980, 1 ex. 荘川村山中峠：7. VI. 1987, 1 ex. 白川村大白川：12. VI. 1983, 1 pair., 3. VI. 1990, 3 exs., 7. VI. 1993, 5 exs., 29. VI. 1994, 16 exs. 白川村馬狩：25. V. 1991, 1 ex., 23-24. V. 1994, 2 exs. 朝日村立岩谷：17. V. 1994, 1 ex. 朝日村柳瀬谷：18. V. 1994, 2 exs., 3. VI. 1994, 2 exs. 高根村日和田：19. VI. 1988, 1 ex. 上宝村中尾：21. VI. 1993, 14 exs. 河合村榎峠：16. VI. 1991, 1 ex.

上翅に縦縞のある個体と全部黒化した個体がほぼ半数ずつ得られる。フジの花などから *Mikadocantharis japonica* (KIESENWETTER) ヒメジョウカイ, *M. alpicola* NAKANE ミヤマヒメジョウカイ, *M. takaosana* NAKANE タカオヒメジョウカイに混じって多量に採集されることがある。本種はこれらの *Mikadocantharis* 属の3種と酷似していて、混同されたこともあったが、爪が二裂していないことなどで容易に区別することができる。また、*Andrathemus* 亜属の類似した他種とは、♂交尾器や触角の溝、♀の第8腹板の構造などによって区別できる。

なお、ISHIDA (1986) が♂♀ともに全ての付節の外爪に歯状突起をもつのかかわらず、前胸背板が方形をなし、その両側がほぼ平行であることによって、本種を *Cantharis* 属から *Athemus* 属の *Andrathemus* 亜属に移したことは多少無理があるように思えるが、今回はそれに従った。

ISHIDA (1986) が美濃市須原から、杉山 (1981) は藤橋村品谷から、長谷川など (1989) が藤橋村塚から、桐山 (1992) が坂内村から記録している。

14. *Athemus* (*Andrathemus*) *babai* ISHIDA  
ババジョウカイ

板取村海ノ溝谷：5. V. 1989, 1 ex. 清見村松谷：5. VI. 1988, 1 ex. 白川村大白川：12. VI. 1983, 1 ex., 28. V. 1989, 3 exs., 24. VI. 1990, 1 ex. 白川村馬狩：23-24. V. 1994, 1 ex. 朝日村

御岳：28. VI. 1987, 1 ex. 高根村日和田：17. VI. 1990, 1 ex.

少ない。

本種は穂積俊文氏が白鳥町北濃から採集された標本を holotype として、ISHIDA (1986) が新種として記載したものであり、鈴木 (1986) が上宝村小池新道から記録している。

15. *Athemus* (*Andrathemus*) *okuyugawaranus* TAKAHASHI ホソニセヒメジョウカイ  
坂内村椀戸谷：27. V. 1993, 2 exs. 白川村大白川：12. VI. 1983, 2 exs., 29. VI. 1994, 1 ex. 白川村馬狩：23-24. V. 1994, 1 ex.

本種は次種と混同されていたが、高橋 (1992) によって別種とされた。次種とは♂交尾器や♀の第8腹板の形状などによって区別できる。

16. *Athemus* (*Andrathemus*) *lineatipennis* WITTMER ニセヒメジョウカイ  
上石津町幾里谷：4. V. 1992, 1 ex.

本種も少ない。

次3種とは爪が二裂していないことや♂交尾器を使えば勿論のこと、体形が細いことや前胸背板が縦長であることなどで、一見して見分けることができる。

長谷川など (1989) が藤橋村冠山峠から、桐山 (1992) が坂内村椀戸谷から記録している。

17. *Mikadocantharis japonica*  
(KIESENWETTER) ヒメジョウカイ

中津川市黒井沢：26. VI. 1988, 1 ex. 南濃町羽根谷：13. V. 1993, 3 exs. 坂内村椀戸谷：28. V. 1990, 1 ex. 白川村大白川：28. V. 1989, 2 exs., 3. VI. 1990, 2 exs. 29. VI. 1994, 2 exs. 白川村馬狩：23-24. V. 1994, 4 exs. 朝日村柳瀬谷：17. V. 1994, 1 ex., 3. VI. 1994, 3 exs. 高根村日和田：19. VI. 1988, 1 ex., 20. VI. 1990, 1 ex. 上宝村中尾：14. VI. 1992, 1 ex.

中根博士が次2種を本種から分離して亜種としたのを、高橋 (1992) が独立種としたことにより、本種を含めて *Mikadocantharis* 属は3種になった。しかし、この3種はともに近似しており、区別するのがきわめて難しい。

ひ交尾器や♀の第8腹板の形状などを手がかりに区別するのだが、どちらにしたらよいか迷うような個体も存在して、独立種とするのは疑問であるが、一応筆者も独立種として扱った。3種はともに上翅に縦縞のある個体が多いが、上翅全体が黒くなった個体もある。県内の山地に多くみられ、フジの花に集まっているのがよく採集される。

宮野など(1983)が関市小屋名から、長谷川など(1989)が藤橋村塚から、桐山(1992)が坂内村広瀬から記録している。

18. *Mikadocantharis alpicola* NAKANE ミヤマヒメジョウカイ

中津川市黒井沢：29. V. 1988, 2 exs. 南濃町羽根谷：13. V. 1993, 2 exs., 20. V. 1993, 1 ex. 春日村美東：10. V. 1992, 2 exs. 坂内村坂本：2. VI. 1974, 1 ex. 美濃市須原：1. V. 1960, 1 ex. 清見村松谷：5. VI. 1988, 2 exs. 白川村大白川：3. VI. 1990, 1 ex., 29. VI. 1993, 2 exs. 白川村荒谷：8. VI. 1993, 1 ex. 朝日村柳瀬谷：18. V. 1994, 2 exs., 3. VI. 1994, 6 exs. 高根村日和田：19. VI. 1988, 2 exs., 20. VI. 1990, 1 ex. 高根村子ノ原高原：25. VII. 1992, 1 ex. 上宝村中尾：21. VI. 1993, 2 exs.

本種も上翅に縦縞をもつ個体が多いが、南部で採集されたものほど黒色の部分が少なく、中津川市黒井沢のものは上翅全体が黄褐色となっていた。

19. *Mikadocantharis takaosanus* NAKANE タカオヒメジョウカイ

南濃町羽根谷：13. V. 1993, 3 exs., 20. V. 1993, 4 exs. 藤橋村親谷：30. IV. 1990, 1 ex. 坂内村広瀬：29. IV. 1990, 3 exs. 坂内村椀戸谷：20. V. 1990, 1 ex. 美濃市須原：1. V. 1960, 1 ex. 清見村松谷：5. V. 1988, 2 exs. 白川村大白川：28. V. 1989, 1 ex. 白川村荒谷：8. VI. 1993, 2 exs. 朝日村柳瀬谷：18. V. 1994, 3 exs. 高根村日和田：2. VI. 1984, 1 ex.

20. *Stenothemus badius* (KIESENWETTER) クリイロジョウカイ

中津川市黒井沢：28. VII. 1990, 2 exs. 御嵩

町上之郷：15. VII. 1993, 2 exs. 美山町岩佐：4. VII. 1993, 2 exs. 美山町仲越：4. VII. 1993, 1 ex. (大竹勝) 坂内村広瀬：17. VIII. 1989, 1 ex. 高鷲村蛭ヶ野：28. VII. 1973, 1 ex. 白川村大白川：11. VIII. 1984, 1 ex., 24. VII. 1985, 1 ex., 2. VIII. 1985, 2 exs. 白川村ワリ谷：7. VIII. 1988, 4 exs., 23. VII. 1990, 1 ex. 朝日村御岳：6. VIII. 1987, 1 ex., 11. VIII. 1990, 1 ex., 16. VIII. 1991, 4 exs. 高根村日和田：13. VIII. 1988, 1 ex., 7. VIII. 1992, 1 ex. 上宝村平場：3. VIII. 1955, 1 ex. (佐藤正孝) . 上宝村中尾：29. VII. 1990, 2 exs., 26. VII. 1991, 2 exs. 上宝村左俣谷：3. VIII. 1957, 1 ex.

本種は山地は勿論、平地でも湿った森林内ならば広葉樹の葉上にいるのを採集できる。

桐山(1992)が坂内村椀戸谷から記録している。

21. *Wittmercantharis curtata*

(KIESENWETTER) ムネアカジョウカイ

笠松町：25. IV. 1954, 1 ex. 岐南町八剣：25. IV. 1953, 1 ex. 岐阜市茜部：14. IV. 1953, 1 ex. 岐阜市長良：9. IV. 1955, 1 ex. 美山町塩後：29. IV. 1972, 2 exs. 根尾村奥谷：30. IV. 1967, 1 ex. 関市：11. IV. 1954, 5 exs. (大林一夫) . 美濃市須原：29. IV. 1987, 1 ex.

本種は岐阜県内では美濃地方の南部、特に畑などの開けたところを4月に飛来するのが採集されており、ジョウカイボン科の中では最も早く出現する。

22. *Wittmercantharis vulcana* (LEWIS)

ホッカイジョウカイ

笠松町：28. IV. 1954, 2 exs. 岐阜市本荘：14. V. 1961, 1 ex., 28. IV. 1963, 2 exs. 岐阜市芥見：4. V. 1966, 6 exs. 各務原市下中屋：1. V. 1992, 5 exs.

本種は大きい河川の河川敷でしか採集していない。いずれも木曾川と長良川の河川敷に生えていたノイバラをビーティングして得たものである。

23. *Yukikoa wittmeri* (NAKANE) キイロシリプトジョウカイ

下呂町御厩野：3. V. 1974, 1 ex.

非常に珍しい種である。

24. *Themus* (*Themus*) *cyanipennis*

MOTSCHULSKY アオジョウカイ

上石津町幾里谷：13. V. 1991, 1 ex. 南濃町羽根谷：20. V. 1993, 2 exs. 根尾村水鳥谷：3. V. 1955, 2 exs. 坂内村椀戸谷：20. V. 1990, 3 exs.

白川村大白川：24. VI. 1990, 1 ex., 19. V. 1991, 1 ex. 白川村加賀白山：31. VII. 1951, 1 ex. 清見村松谷：5. VI. 1988, 1 ex. 河合村檜峠：31. VII. 1991, 3 exs. 上宝村中尾：21. VI. 1993, 2 exs. 上宝村右俣谷：28. VII. 1964, 2 exs.

シシウドやノリウツギなどの花に集まる習性があり、ほとんどが花上で採集されている。

杉山 (1981) が藤橋村品谷から、鈴木 (1986) が上宝村笠ヶ岳尾根から、長谷川など (1989) が藤橋村の白谷、冠山峠から、桐山 (1992) が坂内村川上から記録している。

25. *Themus* (*Themus*) *episcopalis*

*purpureoaeueus* YAJIMA et NAKANE キンイロジョウカイ

御嵩町上之郷：31. V. 1994, 1 ex. 岐阜市金華山：18. VI. 1954, 1 ex. 美山町岩佐：31. V. 1994, 1 ex. 春日村美東：28. VI. 1986, 2 exs. 美濃市須原：31. V. 1950, 1 ex., 25. V. 1952, 2 exs., 31. V. 1970, 5 exs.

美濃地方からしか採集されず、少ない。

次種に似ているが、本種のほうが大形で、全体に光沢がある。

杉山 (1981) が藤橋村塚から、長谷川など (1989) が藤橋村塚から、岐阜県昆虫分布研究会 (1990) が岐阜市北野から記録している。

26. *Themus* (*Themus*) *midas*

(KIESENWETTER) ヒメキンイロジョウカイ

春日村美東：28. VI. 1986, 4 exs. 根尾村水鳥谷：29. V. 1979, 1 ex., 19. V. 1985, 1 ex. 美濃市須原：30. V. 1954, 1 ex., 24. V. 1970, 1 ex., 15. VI. 1980, 1 ex. 高山市：15. VI. 1956, 1 ex. (鳥飼兵治). 河合村井谷：31. V. 1955, 1 ex. (鳥飼兵治).

春日村美東からの標本は、クリの花に集来していたのを前種とともに採集したものである。

27. *Prothemus reinii* (KIESENWETTER) ヒガシマルムネジョウカイ

養老町養老公園：1. VI. 1954, 1 ex. 御嵩町上之郷：13. V. 1994, 1 ex., 31. V. 1994, 1 ex. 中津川市黒井沢：26. VI. 1988, 1 ex., 10. VI. 1990, 2 exs. 岐阜市三田洞：13. VI. 1953, 1 ex. 根尾村水鳥谷：13. V. 1973, 1 ex. 春日村美東：15. VI. 1986, 4 exs. 坂内村椀戸谷：20. V. 1990, 1 ex. 美濃市須原：5. V. 1954, 1 ex., 30. V. 1954, 3 exs. 荘川村アマゴ谷：12. VII. 1954, 1 ex. 白川村大白川：24. VII. 1986, 1 ex., 29. VI. 1994, 2 exs. 白川村荒谷：8. VI. 1993, 3 exs. 白川村馬狩：9. VI. 1991, 2 exs. 清見村松谷：5. VI. 1988, 1 ex. 朝日村柳瀬谷：28. V. 1994, 1 ex. 朝日村秋神高原：26. VII. 1992, 1 ex. 高根村日和田：19. VI. 1988, 1 ex. 17. VI. 1990, 1 ex., 20. VI. 1990, 1 ex. 上宝村中尾：14. VI. 1992, 1 ex., 21. VI. 1993, 2 exs.

飛騨と美濃地方の北部から採集された個体は、上翅が黒化する傾向が強い。

本種は今まで *Prothemus ciusianus*

(KIESENWETTER) マルムネジョウカイとして記録されてきたが、高橋 (1992) と中根 (1993) によって九州産のものとは別種として区別された。岐阜県産のものはいずれも高橋 (1992) にあるように、交尾器の腹片がねじれているのははっきりと区別ができる。

*P. ciusianus* として長谷川など (1989) が藤橋村冠山峠から、岐阜県昆虫分布研究会 (1990) が岐阜市北野から記録したのは、多分本種のことであろう。

28. *Kandyosilis viatica* (LEWIS) コクロヒメジョウカイ

朝日村御岳：6. VIII. 1987, 1 ex. 朝日村秋神高原：29. VII. 1989, 3 exs. 高鷲村蛭ヶ野：28. VII. 1973, 1 ex. 荘川村アマゴ谷：15. VII. 1955, 6 exs., 16. VII. 1955, 9 exs. 清見村松谷：29. VII. 1988, 1 ex. 河合村ソウツイ谷：29. VII. 1988, 6 exs.

すべて暗い山林内のクマザサの葉の上から採集されている。

桐山 (1992) が坂内村椀戸谷から記録している。

Malthininae チビジョウカイ亜科

29. *Malthinellus bicolor* KIESENWETTER フタイロチビジョウカイ

関市：7. VII. 1956, 1 ex. (大林一夫) .

この標本は、故大林一夫氏が関市安桜山で多数採集された内の1頭で、その後安桜山での再確認はしていない。

30. *Malthinus humeralis* KIESENWETTER キアシツマキジョウカイ

御嵩町上之郷：27. VI. 1993, 7 exs., 15. VII. 1993, 2 exs. 根尾村水鳥谷：9. VI. 1985, 1 ex., 14. VI. 1987, 1 ex. 美濃市須原：26. VI. 1951, 1 ex. (大林一夫) , 20. V. 1954, 1 ex., 23. VI. 1955, 2 exs., 10. VI. 1956, 8 exs., 22. VI. 1958, 1 ex. 上宝村中尾：28. VII. 1990, 6 exs.

飛騨地方での採集例が少ないのは、発生時期が遅く、小形種のため注意して調査しないからであろう。*Malthinus* 属の種は、森林内の下生えとなっているナツハゼやミツバツジなどの広葉樹の若葉をピーティングすることによって採集されたものが多い。

31. *Malthinus nakanei* WITTMER ヲスバツマキジョウカイ

中津川市黒井沢：20. VI. 1988, 1 ex. 御嵩町上之郷：13. V. 1994, 9 exs., 31. V. 1994, 8 exs. 養老町養老公園：1. VI. 1954, 2 exs. 春日村美東：15. VI. 1986, 1 ex., 28. VI. 1986, 2 exs.

根尾村水鳥谷：13. V. 1973, 1 ex., 29. V. 1977, 1 ex., 20. V. 1984, 2 exs., 9. V. 1985, 1 ex., 19. V. 1985, 3 exs., 24. V. 1987, 3 exs. 荘川村アマゴ谷：9. VII. 1954, 1 ex., 11. VII. 1954, 1 ex. 白川村ワリ谷：7. VII. 1988, 1 ex. 小坂町濁河温泉：31. VII. 1992, 1 ex. 朝日村秋神高原：24. VII. 1993, 1 ex. 高根村日和田：19. VI. 1988, 6 exs., 30. VII. 1988, 4 exs., 30. VII. 1989, 1 ex., 20. VI. 1990, 1 ex., 7.

VIII. 1992, 2 exs. 高根村子ノ原高原：25. VII. 1993, 23 exs., 12. VIII. 1993, 1 ex. 上宝村平場：17. VII. 1954, 1 ex. 上宝村中尾：29. VII. 1990, 3 exs., 26. VII. 1990, 1 ex. 上宝村右俣谷：28. VII. 1964, 1 ex. 河合村榎峠：7. VII. 1991, 1 ex.

前種に似ているが、体がやや大きく、上翅末端と前胸背板両側に黄斑があることで区別ができる。

本種の方が発生がやや早い、飛騨地方では同時期となり、混生する場合もある。

32. *Malthinus mucoreus* KIESENWETTER クロスジツマキジョウカイ

美濃市須原：30. V. 1954, 1 ex.

前種に似ているが、痩せ形で、頭部と前胸背板の模様が異なっている。少ない。

33. *Malthinus japonicus* OHBAYASHI クロツマキジョウカイ

南濃町羽根谷：13. V. 1993, 1 ex. 岐阜市金華山：3. V. 1953, 1 ex., 15. V. 1955, 1 ex. 春日村美東：15. VI. 1986, 1 ex., 28. VI. 1986, 1 ex. 坂内村椀戸谷：18. VI. 1989, 1 ex. 根尾村水鳥谷：27. V. 1973, 6 exs., 29. V. 1977, 1 ex., 20. V. 1984, 5 exs., 19. V. 1985, 1 ex., 9. V. 1987, 1 ex., 24. V. 1987, 6 exs. 高根村日和田：19. VI. 1988, 1 ex., 20. VI. 1990, 1 ex. 上宝村中尾：6. VIII. 1992, 2 exs. 上宝村左俣谷：3. VIII. 1957, 1 ex.

本種のみ交尾器の形は *M. nakanei* や *M. humeralis* とは非常に異なり、むしろ次種と似ている。

県内に少しづつだが、広く分布している。

34. *Malthinus kobensis* (LEWIS) コウバツマキジョウカイ

朝日村秋神高原：26. VII. 1992, 1 ex.

筆者は県内から1頭しか採集することができなかったが、佐藤 (1986) は大林氏父子による河合村井谷産と荘川村アマゴ谷産を記録しているので、そんなに珍しいものではないだろう。

35. *Malthodes sulcicollis* KIESENWETTER ム



## ネミゾクロチビジョウカイ

中津川市黒井沢：29. V. 1988, 1 ex.

次種とともに *Malthodes* 属は♂の腹部末端の特異な構造によって分類されるが、♀は互いによく似ており、区別が難しい。

本種は長野県から東には多いようであるが、岐阜県では恵那山付近しか採集できなかった。

36. *Malthodes longipygus* WITTMER ナガチビジョウカイ

春日村美東：10. V. 1992, 8 exs. 根尾村水鳥谷：22. VI. 1990, 1 ex. 藤橋村親谷：30. IV. 1990, 2 exs. 坂内村椀戸谷：27. V. 1993, 2 exs. 白川村大白川：3. VI. 1990, 1 ex. 白川村馬狩：23-24. V. 1994, 1 ex. 朝日村御岳：27. VI. 1971, 1 ex. 上宝村中尾：14. VI. 1992, 1 ex.

本種は県下の広い範囲で採集されている。

前種とともに *Malthodes* 属の種は、*Malthinus* 属と同様に6月初旬にナツハゼやミツバツツジなどの若葉をビーティングすることによって採集できる。

## Silinae クシヒゲジョウカイ亜科

37. *Podosilis omissa* (WITTMER) エグリマメジョウカイ

岐阜市日野：11. IV. 1954, 3 exs., 20. V. 1954, 1 ex., 25. V. 1954, 1 ex., 26. V. 1954, 2 exs., 3. VI. 1954, 1 ex.

すべて長良川の河川敷に生えていたササの葉からビーティングによって採集した。♂は前胸背板の後角前でえぐられるが、♀はえぐられていない。国内でもあまり採集されていない種類である。

## Chauliognathinae コバネジョウカイ亜科

38. *Tryptherus atratulus* BRANCUCCI ブランクッチコバネジョウカイ

中津川市黒井沢：10. VI. 1990, 1 ex. 根尾村東谷：4. VII. 1976, 1 ex. 白川村大白川：12. VI. 1983, 3 exs., 26. VI. 1983, 16 exs. 上宝村新穂高：30. VII. 1964, 1 ex.

すべてクマザサの葉から採集した。

39. *Tryptherus mutilatus* (KIESENWETTER)

ニセキベリコバネジョウカイ

岐阜市日野：16. V. 1953, 1 ex., 12. V. 1954, 2 exs., 20. V. 1954, 1 ex., 3. V. 1958, 2 exs.

すべて長良川の河川敷に生えていたノイバラの花を受けて採集した。

40. *Tryptherus nigrinus* BRANCUCCI クロコバネジョウカイ

中津川市黒井沢：20. VI. 1988, 1 ex. 美山町岩佐：13. V. 1994, 1 ex., 31. V. 1994, 4 exs. 根尾村能郷谷：5. V. 1973, 1 ex. 大和町内ヶ谷：25. V. 1980, 1 ex. 高鷲村蛭ヶ野：5. VI. 1966, 1 ex., 24. VI. 1973, 2 exs. 清見村松谷：5. VI. 1988, 1 ex. 荘川村アマゴ谷：3. VI. 1984, 1 ex., 19. VI. 1983, 9 exs., 8. VI. 1986, 1 ex. 白川村大白川：12. VI. 1983, 7 exs., 26. VI. 1983, 3 exs. 白川村荒谷：8. VI. 1993, 2 exs. 高根村日和田：20. VI. 1988, 1 ex., 26. VII. 1992, 1 ex.

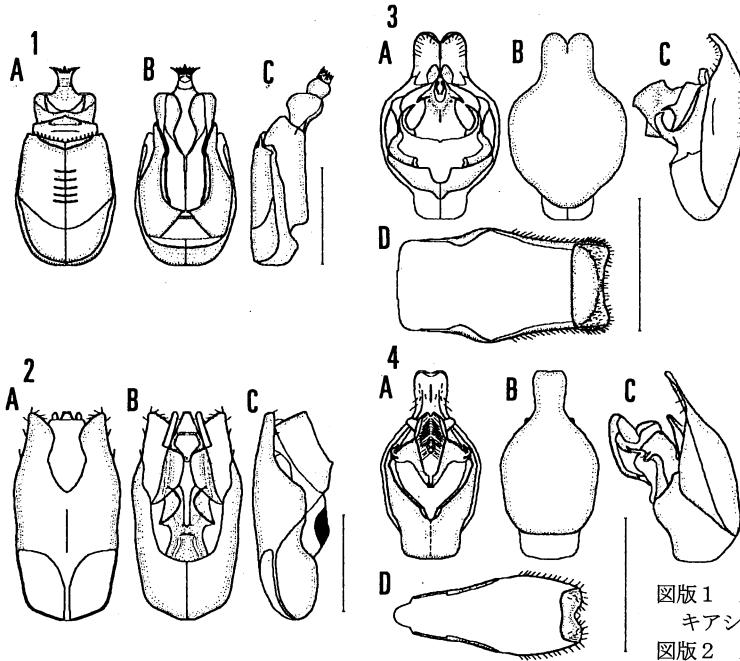
県内の広い範囲で比較的多く産するようだが、素早く飛び去るので叩き網ではなかなか採集できない。広葉樹やササの葉に静止していることが多い。

桐山 (1992) が坂内村椀戸谷から記録している。

41. *Tryptherus niponicus* (LEWIS) キベリコバネジョウカイ

中津川市黒井沢：20. VI. 1988, 1 ex., 28. VII. 1990, 7 exs., 2. VIII. 1994, 1 ex. 美濃市須原：10. VI. 1956, 2 exs. 高鷲村蛭ヶ野：16. VII. 1949, 1 ex. (大林一夫) 24. VI. 1973, 1 ex., 28. VII. 1973, 1 ex. 荘川村アマゴ谷：7. VII. 1954, 1 ex., 11. VII. 1954, 1 ex., 12. VII. 1954, 3 exs., 19. VI. 1983, 1 ex. 白川村大白川：25. VII. 1976, 2 exs., 26. VII. 1988, 1 ex., 7. VIII. 1988, 1 ex. 清見村松ノ木峠：26. VII. 1976, 1 ex., 30. VII. 1976, 2 exs. 高根村野麦峠：30. VII. 1989, 2 exs.

前種と同じようなところに生息しているが、発生時期がやや遅いので、荘川村アマゴ谷な



図版1 *Malthinus humeralis* KIESENWETTER  
 キアシツマキジョウカイの♂交尾器  
 図版2 *Malthinus nakanei* WITTMERウスバツ  
 マキジョウカイの♂交尾器  
 図版3 *Malthinus kobensis* (LEWIS) コウベ  
 ツマキジョウカイの♂交尾器と第8腹板  
 図版4 *Malthinus japonicus* OHBAYASHIクロツ  
 マキジョウカイの♂交尾器と第8腹板  
 各図版とも  
 A : 腹面 B : 背面 C : 側面 D : 第8腹板  
 (スケール: 図版1・2は0.2mm, 図版3・4は  
 0.5mm)

どでは同一場所で採集されたが、混生するとい  
 うことはなかった。

以上の41種の記録のほか、ISHIDA (1986)  
 は *Athemus* (*Andrathemus*) *magnius*  
 ISHIDAセスジジョウカイを、穂積俊文氏が谷汲  
 村と瑞浪市? 鬼岩峠から採集した標本をもと  
 にして、新種として記載しているし、鈴木(1986)  
 は、*Rhagonycha latiuscula* (SAHLBERG)  
 クロヒメジョウカイを上宝村播隆平から記録  
 しているが、これらを筆者はまだ確認してい  
 ない。

文 献

1. 岐阜県昆虫分布研究会, 1990. 岐阜ファミリー  
 パーク内の昆虫相; 啓蟄, . Suppl : 1-22.
2. 長谷川道明・野平照雄・金森伸一・青木哲  
 郎・高井泰, 1989. 旧徳山村地域の甲虫類; 旧  
 徳山村地域動植物調査報告書 : 55-107.
3. ISHIDA, K., 1986. A revision of the two  
 genera, *Athemus* and *Athemellus*, of Japan  
 (Col.). Trans.Shikoku Ent.Soc. 17(4) :  
 193-213.

4. 桐山功, 1992. 岐阜県揖斐郡坂内村の甲虫類  
 (II); 啓蟄, . 10 (27) : 3-7.
5. 宮野伸也・柴田佳章・安藤惇, 1983. 岐阜県  
 百年公園の昆虫相 II. 蜻蛉目・鞘翅目; 岐阜県  
 博物館調査研究報告, . 4 : 23.
6. 中根猛彦, 1993. 日本の雑甲虫覚え書11;  
 北九州の昆虫, . 40(2) : 157.
7. 佐藤正孝, 1986. 日本産ホタル上科の分類  
 学的覚え書, I; 甲虫ニュース, . 72 : 1-3.
8. 杉山勉, 1981. 揖斐川上流域の鞘翅目(甲虫);  
 岐阜県揖斐川上流域生物調査報告 : 189-198.
9. 鈴木功, 1986. 笠ヶ岳連峰の昆虫相(鞘翅目);  
 岐阜県博物館調査研究報告 : 7 : 33.
10. 高橋和弘, 1992. 神奈川県ジョウカイボ  
 ン科; KANAGAWACHUHO, . (100) : 71-124.

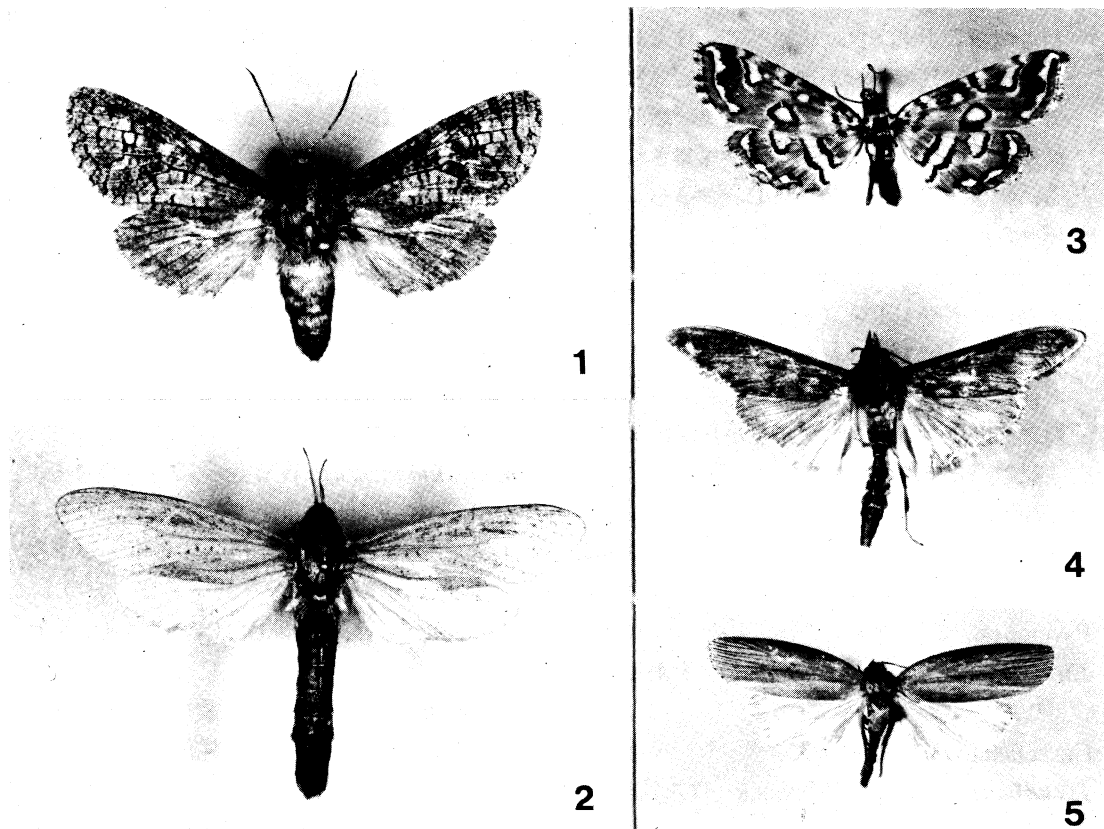
海津郡海津町秋江長良川河川敷の蛾と甲虫

藤原 麒一郎

青木 哲郎

Notes on the moths and beetles of the Nagara river - site in Akie , Kaizu , Gifu - Pref.

Kiichirou FUJIWARA · Teturo AOKI



1. *C. arenicolus* ヒメボクトウ 2. *P. castaneae* ハイイロボクトウ 3. *E. sp.* 未記載種  
4. *C. cryptica* ミナミホソバノメイガ 5. *C. pacipica* SUGI ヌマベウスキョトウ

私たちは平野部の河川敷の昆虫相に興味を持って調査をしてきた。というのは、近年の開発によって平野部における自然林が失われていく中で、比較的昔からの植生を保っているのが河川敷だからである。しかしながら河川改修によってその河川森林も姿を消しつつある。そこで少しでも昔ながらの姿をとどめているうちに昆虫相を調査し、記録に残しておきたいと考えている。

今回の調査地点は下流域の海津郡海津町成戸の長良川河川敷である。付近の河川森林は姿を消し、わずかに残っているにすぎない。また、この地点は長良川河口堰の影響が及ぶ地域にあり、緊急に調査しデータを残しておくべきだと考えた。調査方法は水銀灯を点灯しての夜間採集である。

蛾類は藤原麒一郎が、甲虫類は青木哲郎が担当した。

〈日 時〉

1992年7月29日 19時~21時

〈リスト〉

蛾 類

COSSIDAE ボクトウガ科

*Cossus arenicolus* STAUDINGER ヒメボクトウ  
1♀ (Fig. 1)

近似種のボクトウガに較べて、ひとまわり小さく、前翅の黒線が細いことで容易に区別できる。全国的にもあまり多くない蛾で、隣県の愛知県では豊田市で2頭が採集されているにすぎない(田中ら, 1991)。おそらく岐阜県からは初めての記録であろう。

*Phragmataecia castaneae* (HUBNER) ハイ  
イロボクトウ 1♀ (Fig. 2)

湿地性の蛾で、ヨシを食草としていることが知られている。調査地点の周辺では安八郡輪之内町塩喰の揖斐川河川敷から記録がある(船越, 1985)。

TORTRICIDAE ハマキガ科

*Epiblema foenella* (LINNAEUS) ヨモギネム  
シガ 1♀。

PSYCHIDAE ミノガ科

*Eumeta japonica* (HEYLAERTS) オオミノガ  
1♂。

GELECHIDAE キバガ科

*Dichomeris quercicola* MEYRICK ウスボシフサ  
キバガ 1♂。

PYRALIDAE メイガ科

*Chilo luteellus* (MOTSCHULSKY) ヨシツトガ  
1♂。

*Chilo suppressalis* (WALKER) ニカメイガ  
1♂1♀。

*Elophila turbata* (BUTLER) ヒメマダラミズ  
メイガ 1♀。

*Elophila* sp. 未記載種 1♀ (Fig. 3)。

ミズメイガの既知の種と斑紋に差異が見られるため、京都府立大学 吉安 裕博士に写真を見ていただいたところ、*E. interruptalis* に近縁の未記載種であろうとのご教示をいた

だいた。種名が決定するまで sp. として扱い、同好諸子に注意を促したい。

*Salebria semirubella* (SCOPOLI) アカマダラ  
メイガ 1♂。

*Circobotys cryptica* MUNROE & MUTUURA ミナ  
ミホソバナメイガ 1♂ (Fig. 4)。

対馬・屋久島・徳之島・沖縄本島に分布する(井上ら, 1982)と考えられていたが、その後岐阜県でも安八郡輪之内町塩喰から記録された(船越, 1985)。今回の発見は岐阜県で第2の記録となる。なお、愛知県でも最近採集されているという(間野隆裕氏私信)。

*Nomophila noctuella* (DENIS & SHIFFERMU-  
LLER) ワモンノメイガ 1♀。

Bombycidae カイコガ科

*Bombyx mankarina* (MOORE) クワゴ

Noctuidae ヤガ科

*Cryphia mitsuhashi* (MARUMO) キノコヨト  
ウ 2♂。

*Leucania insecuta* WALKER ノヒラキヨトウ  
3♀。

*Leucania striata* LEECH スジシロキヨトウ  
1♂。

*Chilodes pacifica* SUGI スマベウスキヨトウ  
1♂ (Fig. 5)。

低湿地に産する蛾で、愛知県では調査地点の下流域にあたる弥富町鍋田から記録がある(田中ら, 1991)。岐阜県からは知るかぎりでは記録がなく、初記録である。

*Earias pudicana* STAUDINGER アカマエアオリ  
ンガ 1♂1♀。

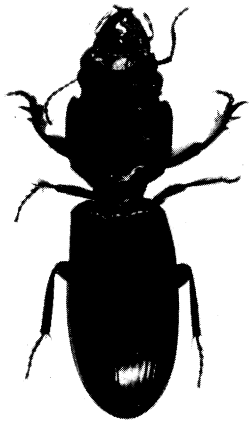
*Naranga aenescens* MOORE フタオビコヤガ  
1♀。

*Acanthoplusia agnata* (STAUDINGER) ミツ  
モンキンウワバ 1♂。

*Mocis ancilla* (WARREN) ニセウンモンク  
バ 1♀。

甲虫類

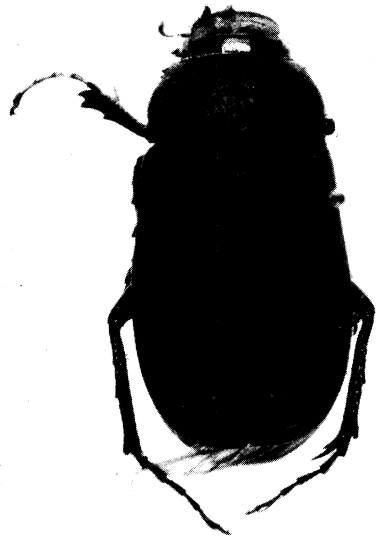
目録中に\*を付したものは、郡上北高校教諭高井泰氏に同定をしていただいた。改めて



6



7



8

6. *S. terricola pacificus* ナガヒョウタンゴミムシ 7. *E. sticticus* ハイイロゲンゴロウ  
8. *H. parallela* オオクロコガネ

謝意を表したい。なお、標本は、\*を付したものは高井氏が、それ以外のは青木が所有している。

採集方法は、イネミズゾウムシを除き、ライトトラップに飛来したものである。

Cicindelidae ハンミョウ科

*Cicindela elisae* MOTSCHULSKY エリザハンミョウ 1 ex.

*Cicindela specularis* CHAUDOIR コハンミョウ 1 ex.

Carabidae オサムシ科

*Scarites terricola pacificus* BATES ナガヒョウタンゴミムシ 1 ex. (Fig. 6)

*Pterostichus planicillis* (MOTSCHULSKY) キンナガゴミムシ 2 exs.\*

*Acupalpus inornatus* BATES キイロチビゴモクムシ 2 exs.\*

*Stenolophus propinquus* MORAWITZ ムネアカマメゴモクムシ 1 ex.

*Anoplogenus cyanescens* (HOPE) キベリゴモクムシ 4 exs.

*Peronomerus auripilis* BATES イグチケブカゴミムシ 1 ex.

*Odocantha aegrota* (BATES) チャバネクビナガゴミムシ 1 ex.\*

*Archicolliuris bimaculata nipponica* HABU フタモンクビナガゴミムシ 1 ex.

Dytiscidae ゲンゴロウ科

いずれも低地の止水域を特徴づける普通種である。ただ、他所で短時間にこれだけの種を灯火採集で得たことは、いまだかつてない。

*Guignotus japonicus* (SHARP) チビゲンゴロウ 1 ex.\*

採集地一帯の水たまりに多数の固体が遊泳しているのを発見した。

*Laccophilus difficilis* SHARP ツブケンゴロウ 4 exs.\*

*Laccophilus kobensis* SHARP コウバツブケンゴロウ 2 exs.\*

*Copelatus weymarni* BALFOUR-BROWNE ホソセスジゲンゴロウ 14 exs.\*

*Rhantus pulverosus* (STEPHENS) ヒメゲンゴロウ 5 exs.

- Eretes sticticus* (LINNE) ハイイロゲンゴロウ 1 ex. (Fig. 7)
- Hydatycus grammicus* (GERMAR) コシマゲンコロウ 3 exs.
- Hydrophilidae ガムシ科
- Enochrus simulans* (SHARP) キイロヒラタガムシ 10 exs.
- Sternolophus rufipes* (FABRICIUS) ヒメガムシ 2 exs.
- Berosus signaticollis punciipennis* HAROLD ゴマフガムシ 1 ex.
- Staphylinidae ハネカクシ科
- Ochtheophilum densipenne* (SHARP) クロナガエハネカクシ 1 ex.\*
- Philonthus sericans* SHARP キヌコガシラハネカクシ 1 ex.\*
- Philonthus* sp. 1 ex.\*
- Scarabaeidae コガネムシ科
- Polyphylla laticollis* LEWIS ヒゲコガネ 1 ex.
- Melolontha frater* ARROW オオコフキコガネ 1 ex.
- Holotrichia parallela* (MOTSCHULSKY) オオクロコガネ 1 ex. (Fig. 8)
- Maladera renardi* (BALLION) オオビロウドコガネ 2 exs.
- Anomala cuprea* HOPE ドウガネブイブイ 1 ex.
- Anomala daimiana* HAROLD サクラコガネ 1 ex.
- Anomala rufocuprea* MOTSCHULSKY ヒメコガネ 3 exs.
- Anomala lucens* BALLION ツヤコガネ 1 ex.
- Anomala puncticollis* HAROLD ハンノヒメコガネ 2 exs.
- Anomala* sp. 1 ex.
- Psephenidae ヒラタドロムシ科
- Mataeopsephus japonicus* (MATSUMURA) ヒラタドロムシ 1 ex.
- Coccinellidae テントウムシ科
- Hippodamia tredecimpunctata* (LINNE) ジュウサンホシテントウ 3 exs.

- Chrysomelidae ハムシ科
- Basilepta fulvipes* (MOTSCHULSKY) アオバネサルハムシ 1 ex.
- Curculionidae ソウムシ科
- Lissorhoptrus oryzae* KUSCHEL イネミズゾウムシ 1 ex.
- この種のみ、草むらをスイーピングしてえられた。

文 献

船越進太郎, 1985. 岐阜県安八郡輪之内町塩喰揖斐川河川敷の蛾. 誘蛾燈102: 139-148.

田中 蕃ら, 1991. 「愛知県の昆虫」下巻 愛知県のガ類.

井上 寛ら, 1982. 日本産蛾類大図鑑. 原色日本甲虫図鑑 (II~IV) 保育社

末筆になるが、若干の種についてご教示いただいた吉安 裕博士、情報や助言をいただいた間野隆裕氏・船越進太郎氏、種の同定をお願いした高井泰氏に深く感謝する。

お知らせ

本誌バックナンバーは下記のとおりです。入手希望者は、下記連絡先へ問い合わせして下さい。(会員価格)

1巻: 1号 530円, 2号600円, 3号1,500円  
 2巻: 4号 830円, 5号680円, 6号 900円  
 3巻: 7号 680円, 8号680円, 9号 890円  
 4巻: 10号 750円, 11号900円, 12号 600円  
 5巻: 13号 600円, 14号600円, 15号1,260円  
 6巻: 16号 720円, 17号660円, 18号1,050円  
 7巻: 19号 780円, 20号780円, 21号1,170円  
 Suppl. 2,000円  
 8巻: 22号 590円, 23号980円  
 9巻: 24号1,170円, 25/26号1,170円  
 10巻: 27号 780円, 28号980円, 29号1,560円  
 11巻: 30号1,250円, 31/32号1,250円  
 12巻: 33/34号 980円

連絡先: 岐阜県昆虫分布研究会  
 〒501-11 岐阜市柳戸1番1 岐阜大学教育学部内

濁河温泉で採集した主な甲虫  
穂積俊文

Records of some beetles collected from the  
Nigorigo spa-land (Osaka, Gifu-Pref.)  
Toshifumi HOZUMI

1994年7月30・31日, GKKら3同好会合同  
の採集会が, 小坂町濁河温泉で行われた。

30日夜は激しい夕立に見舞われて, 灯火採  
集も不十分であったが実施した。翌31日は晴  
天であった。

- 1) オンタケクロナガオサムシ *Leptocarabus  
arboreus gracillimus* (BATES), 4♀.  
私のペイトラップは雨で駄目だったが, 田  
口氏のネズミ捕りのトラップに入っていた。
- 2) ミヤマクロナガゴミムシ *Pterostichus  
karasawai* TANAKA, 1♂1♀.
- 3) ヒメクロシデムシ *Nicrophorus tenuipes*  
LEWIS, 2♂♂2♀♀.
- 4) ヒロオビモンシデムシ *Nicrophorus in-  
uestigator latifasciatus* LEWIS, 1♀.
- 5) ミヤマチビシデムシ *Catops sparce-  
punctatus* JENNEL, lex.  
シデムシトラップは広口瓶に鶏肉を入れ,  
枝にぶらさげて実施したので, 雨の被害は殆  
んど受けなかった。ヒメクロシデムシは, 岐  
阜県初記録だが, 本邦最西記録地であろう。
- 6) ヒゲナガビロウドコガネ *Serica foops* W  
ATERHOUSE, 1♂.
- 7) ナガナカグロヒメコメツキ *Daplopius exilis*  
KISHII, 多し  
灯火によく飛来した。大平仁夫氏の同定を  
受けた。
- 8) ミダレクロベニボタル *Castires geo-  
metricus* (KIESENWETTER), 12 exs.  
雨中でも灯火によく飛来した。
- 9) ヤマトアミメボタル *Xylobanus japonicus*  
BOURGOIS, 3 exs.  
灯火に飛来した。

- 10) クシヒゲベニボタル *Macrolycus  
flabellatus* (MOTSCHULSKY), 1♂.  
花上で採集した。
- 11) キクビカミキリモドキ *Xanthochroa  
atriceps* LEWIS, 10 exs.  
灯火によく飛来した。
- 12) エグリバケブカハムシ *Pyrrhalta esaki*  
KIMOTO, lex.

「啓 蟄」 投稿 規 定 (抜粋)

1. 啓蟄の投稿者は, 執筆者のうち一人が岐  
阜県昆虫分布研究会の会員でなければなら  
ない。
2. 内容は岐阜県の昆虫に関する論説, 調査  
記録, 短報などとする。
3. 原稿には横書の原稿用紙を用いるが, 短  
報は葉書でもよい。またワープロによるも  
のも受け付ける。
4. 原稿は当分の間400字詰原稿用紙40枚まで  
を限度とする。
5. ワープロまたは専用の原稿用紙を使用す  
る場合は, 次のことに注意をされたい。  
(1) 英字の大文字は1マスに1文字, 小文  
字は2マスに3文字書く。  
(2) 数字は原則として1マスに2文字書く。  
(3) 氏名は行を改めて書き, 続けて( )  
内にローマ字名を書く。
9. 別刷は実費で作成する(著者負担)。  
現在, 別刷の作製費用は, 1ページあた  
り1,500円程度。
11. 原稿に不備がある場合は書き直しを求め  
る場合がある。また編集の都合上, 編集者  
が原稿の主旨を変えない範囲で手を入れる  
ことがある。

## 岐阜県昆虫分布研究会会則

### 目的と事業

第1条 この会は次の目的をもちます。

- 一 岐阜県の昆虫について調査・研究します。
- 二 会員の質的向上をはかり、会員相互の交流を深めます。

第2条 この会は、前条の目的をはたすため、次の事業を行います。

- 一 機関紙誌その他の文書の発行。
- 二 研究会、講演会、親睦会等の開催。
- 三 その他この会の目的をはたすために必要な事業。

### 会 員

第3条 この会は、会則をみとめ、所定の会費を収める人を会員とします。

第4条 会員は会のすべての事業に参加でき、機関紙誌等の配布を受けます。

### 会の組織と運営

第5条 この会の最高機関は総会であり、総会は年1回運営委員会の招集によって開かれます。

2 総会は、会の方針、予算、会費の決定、決算の承認、会長、副会長、運営委員及び会計監査の選出を行います。

3 総会の決定は、出席者の過半数の賛成を必要とします。

第6条 運営委員会は会長、副会長及び運営委員によって構成され、総会の決定に基づいて会の運営にあたります。

2 運営委員会は、そのもとに事務局及び編集委員会を設けます。事務局長及び編集委員会委員長は運営委員会で互選します。

### 財 政

第7条 この会の財政は、会費、事業収入及び寄付金でまかないます。

### 雑 則

第8条 この会則は、総会出席者の3分の2以上の賛成により変更することができます。

啓 蝨 Vol.13 No.35

発行日/平成7年(1995年)10月30日

編集者/田中正弘 野平照雄  
尾藤成人 高井 泰 高田 清

発行者/岐阜県昆虫分布研究会 (GKK)

〒501-11 岐阜市柳戸1番1  
岐阜大学教育学部内  
TEL 058(230)1111 内線3162  
郵便振替 00850-6-8149  
年額会費 3,000円

印刷所/名港印刷株式会社  
〒455 名古屋市港区築三町3-6  
TEL (052) 652-3311